

# 保証書

持込修理

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。  
お買上げの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

型式 **AIM-SC925** 保証期間 **お買上げ日より1年間**

※お買上げ日 年 月 日

※お客様 氏名 様 ( ) お電話番号

ご住所 〒 □□□-□□□□

※販売店名・住所・電話番号

## 【無料修理規定】

- お買上げ日から上記保証期間中に、取り扱い説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買上げの販売店または弊社が無料修理致します。
- 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日、支払いを証明するものをご提示のうえ、お買上げの販売店または弊社にご依頼ください。
- 保証期間内でも、次の場合は有料になります。
  - (イ) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買上げ後の器具の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
  - (ニ) 指定外電源(電圧、周波数)使用による損傷。
  - (ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ヘ) 本書へのご提示がない場合。
  - (ト) 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払い明細書の提示がない場合。
  - (チ) 部品の消耗による部品の交換及びメンテナンスの費用。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- お客様の個人情報のお取り扱いについてお客様よりお知らせいただいた氏名、住所などの個人情報は、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 保証期間中の修理品の送受方法は原則センドバック方式(お客様にて修理依頼品を弊社修理窓口に発送頂く方法)で、送料は双方元払い(往路：お客様負担、復路：弊社負担)とさせていただきます。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または、お客様相談窓口(P.17)にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

修理メモ

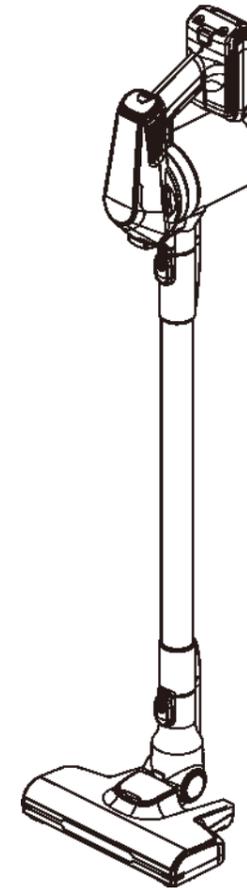
販売元：株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-6-5  
TEL 03-3279-1511 もしくは 1512 FAX 03-3279-1515

2019年11月 初版発行  
2020年4月 第2版発行

# コードレス スティッククリーナー

Detachable (ディタッチャブル)



## AIM-SC925

### 取扱説明書 保証書付

このたびは、コードレス スティッククリーナー Detachable (ディタッチャブル) AIM-SC925 をお買い上げいただき、ありがとうございました。この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。  
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



#### 「ホームページ」のご案内

ホームページでは新製品情報や、商品に関するさまざまな情報をお届けしております。また、お客様の商品購入やお問い合わせにもご対応いただける便利なホームページです。ぜひ、一度ご覧ください。

<http://www.tsukamoto-aim.co.jp/>

## もくじ

安全上のご注意 .....	1~3
各部のなまえ .....	4
使いかた .....	5~11
お手入れのしかた .....	12~15
故障かな?と思ったときは .....	16
仕様 .....	16
保証とアフターサービス .....	17
消耗品販売のご案内 .....	17
保証書 .....	裏表紙

# 安全上のご注意

必ずお守りください

本製品は安全を十分に考慮して設計されていますが、電気製品は取り扱いを誤ると大きな事故につながる可能性があります。お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

## 表示について



**警告**

取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷<sup>\*1</sup>を負う可能性がある内容」を示します。



**注意**

取り扱いを誤った場合、「軽傷<sup>\*2</sup>を負うことや、物的損害<sup>\*3</sup>が発生する可能性がある内容」を示します。



中の絵や近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。



中の絵や近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。



中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

<sup>\*1</sup>: 重傷とは、失明やけが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

<sup>\*2</sup>: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

<sup>\*3</sup>: 物的損害とは、家屋・家財・および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

## 本体・付属品について (各部のなまえ P.4 を参照ください。)



**警告**

火災・感電・ショートを防ぐために



異常・故障時にはすぐに使用を中止する

発煙・発火・感電の原因になります。すぐに本体の電源をOFFにし、充電器の電源プラグ・充電プラグを抜いて、販売店またはお客様相談窓口にて点検・修理を依頼してください。

- 電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
- 運転中に異常な音がする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 本体や充電器が変形したり異常に熱い。
- 運転中ときどき止まる。
- こげくさいにおいが出る。



所定の充電時間を越えても満充電にならない場合は、充電をやめる

- 発熱・破裂・発火の原因になります。



電源・充電器・電源コードは正しく使う

- コンセントや配線用器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしない
  - たこ足配線等で定格を超えると発熱による火災の原因になります。
- 電源プラグ・充電プラグのホコリは、定期的に乾いた布でふき取る
- 電源プラグ・充電プラグは根元まで確実に差し込む
  - 感電・発熱による火災の原因になります。
- お手入れのときは、必ず本体の電源をOFFにし、充電器の電源プラグ・充電プラグを抜く
  - 感電・けがの原因になります。



- 電源コード・電源プラグ・充電プラグが傷んだり、差し込みがゆるいときは使わない
  - 感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、加工したり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない
- 充電器はぬれた手で抜き差ししない
  - 感電・けがの原因になります。
- 充電プラグの(+)(-)をショートさせない



水まわりやトイレ、風呂場では絶対に使わない

- 感電の原因になります。
- 本体(ダストボックス・フィルターを除く)・充電器は絶対に水洗いしない。ぬらさない。
- 感電・故障・発火の原因になります。



分解・修理・改造をしない

- 火災・感電・けがの原因になります。
- 修理はお買い上げの販売店、またはお客様相談窓口にご相談ください。



灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス(スプレー)などの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物、じゅうたん洗剤などの泡状のものは吸わせない

- 爆発・火災・感電・けがの原因になります。



本体の充電に専用の充電器以外は使用しない

- 電池の液漏れ・発熱・破裂の原因になります。

また充電器は本体以外の機器に使用しない

- 針金や金属片などを本体や充電器の内部に差し込んだりしない
- 発熱・発火・感電の原因になります。

## 本体・付属品について (各部のなまえ P.4 を参照ください。)



**警告**

けが・やけどを防ぐために



次の場所では使わない

- 屋外、工場、倉庫、通気口、屋根裏、または地下
- 感電・けが・故障の原因になります。

子供やペットが触れる場所には置かない

- 感電・けがの原因になります。

充電完了直後は、バッテリーパックおよび充電器の充電プラグには触れない

- やけどの原因になります。



業務用、掃除以外の目的で使用しない

- 本体故障の原因になります。



本体、ノズルの接点に金属類を入れない

- 感電や故障の原因になります。



ペットの排せつ物が付着したもの、水や液体、ガラス、ピン、針、つまようじ、長いひも、湿ったものなどを吸わせない

- 異臭・本体故障の原因になります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わせたり、遊ばせない

- 事故・感電・けがの原因になります。
- 自分で意思表示できない人、または自分で操作できない人は付き添いなしでは使わないでください。
- 特に小さなお子様にはご注意ください。



本製品を使用中は、パワーブラシに手を触れない

- けがの原因になります。



**注意**

火災・感電・ショートを防ぐために



電源・充電器・電源コードは正しく使う

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず充電器本体を持って抜く
  - プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・ショート・過熱による発火の原因になります。
- 長期間使わないときは、本体の電源をOFFにし、充電器の電源プラグ・充電プラグを抜く
  - けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



吸引口をふさいで運転しない

- ビニール袋などが詰まったときはすぐに取り除く
- 過熱による本体の変形・発火の原因になります。

引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナー)の近くで使わない

- 爆発・火災の原因になります。

排気口をふさがない

- 火災・故障の原因になります。

火気に近づけない

- 本体や電源コードなどの変形によるショート・発火の原因になります。

充電器に液体を付着させない

- 感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因になります。



フィルターは正しく取り付ける

- フィルターが破れたり、古くなったときは交換する
- モーターの発煙・発火・故障の原因になります。

けが・破損を防ぐために



フィルターは純正品を使う

- 指定以外のフィルターを使うとモーターの発煙・発火・故障の原因になります。

本体を運ぶときは運転を停止し、しっかり持つ

- 本体の変形・けがの原因になります。



本体に乗ったり、重いものを載せたりしない

- 本体の破損・けがの原因になります。
- 特に小さなお子様にはご注意ください。



直射日光の当たる場所や車中、暖房装置の周辺など高温下での保管をしない

- 過熱による変形・発火・故障の原因になります。



火のそばや炎天下などの高温の場所で充電、使用、放置しない

- 過熱による変形・発火・故障の原因になります。
- バッテリーの液漏れ発熱、破裂、発火の原因になります。

## バッテリーパック（リチウムイオン電池）について

バッテリーの交換が必要な場合はお買い上げの販売店または、お客様相談窓口・HPよりご相談・お問い合わせください。

### 警告

感電・破損を防ぐために



**バッテリーパックを分解・修理・改造をしない**  
 ●バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。  
 修理はお買い上げの販売店、またはお客様相談窓口にご相談ください。



**火の中に投入したり、加熱したりしない**  
 ●バッテリーの液漏れ・破裂・発火の原因になります。



**水や海水などにつけない、ぬらさない**  
 ●発熱、発火の原因になります。



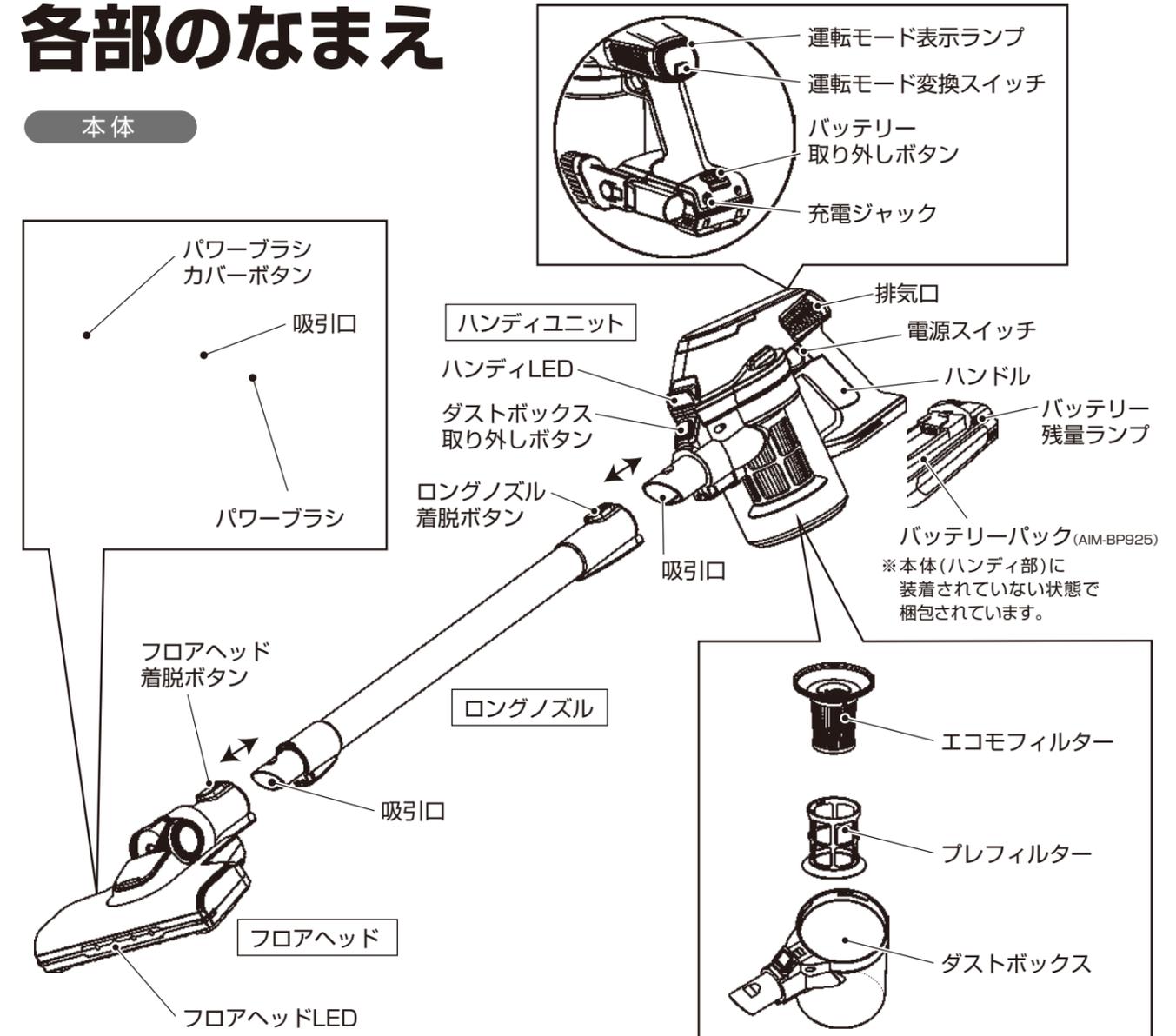
**充電には専用の充電器を使用する (K12S270050J)**  
 ●バッテリーの液漏れ・発熱・破損の原因になります。



**バッテリーから漏液して液が体や衣類に付いたときは、きれいな水で十分に洗い流す**  
 ●皮膚の炎症やけがの原因になります。

## 各部のなまえ

### 本体

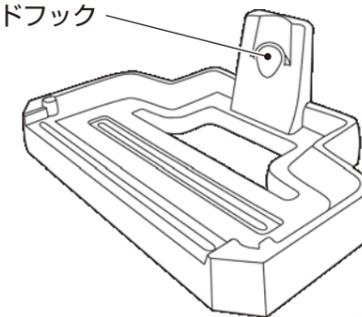


### 付属品

△注意：ご使用前に取扱説明書記載の本体および付属品がきちんとそろっていることをご確認ください。

### スタンド

スタンドフック

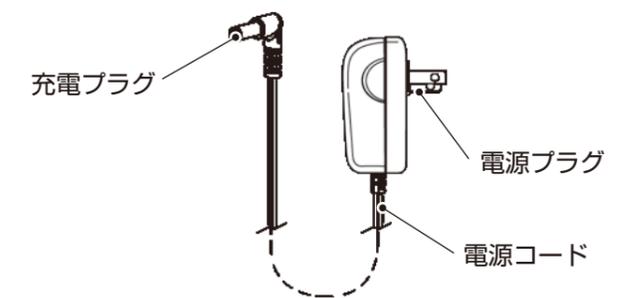


### 充電器 (K12S270050J)

充電プラグ

電源プラグ

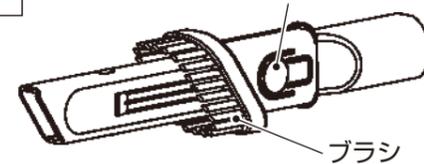
電源コード



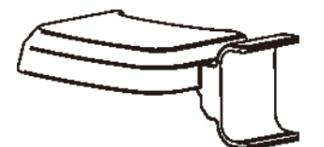
### 隙間ノズル

ブラシ  
 スライドボタン

ブラシ



### 隙間ノズルホルダー



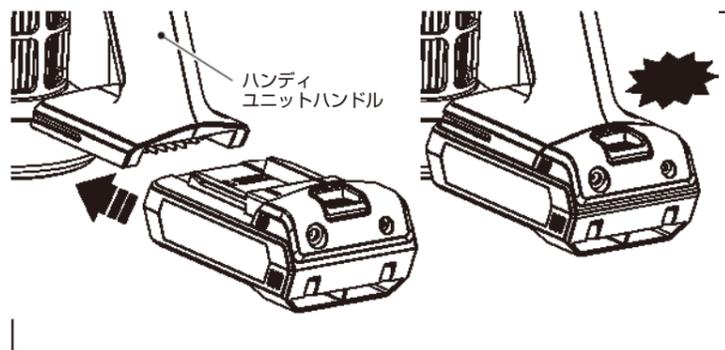
# 使いかた

## 充電する 必ず本体電源をOFFにした状態で充電してください。

- ・ご使用後のバッテリー残量によって充電時間は異なりますが、約4時間（最長6時間）で自動的に充電が完了となります。
- ・初めてご使用になる場合や長期間充電がされていない場合は、バッテリーが放電している可能性があります。下記①～③の要領で充電してください。
- ・吸い込みが弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・充電は周囲温度10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・長期間（4ヶ月以上）ご使用にならない場合、満充電にしてから保管することをおすすめします。
- ・バッテリー寿命の充電目安は約500回※です  
※使用環境により異なります。連続運転時間がバッテリー初期（20℃）の3/5の時間に短縮するまでの充電回数を示します。IEC61960基準による。繰り返しご使用になりますと使用時間が徐々に短くなります。

### ① バッテリーパックを本体に装着する

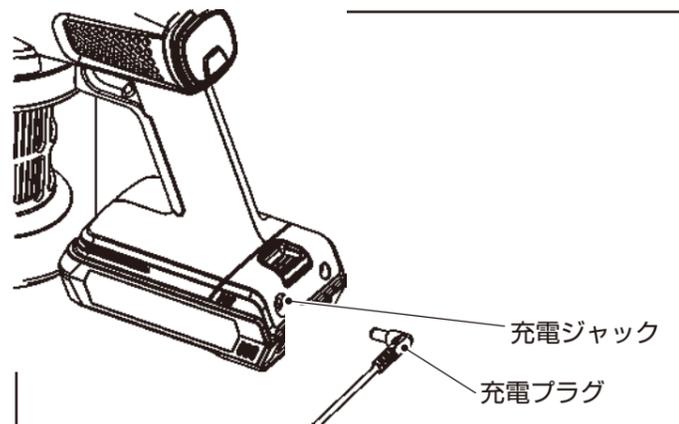
図1の要領で、ハンディユニットのハンドル下部にバッテリーパックを『カチッ』というまでスライドさせます。



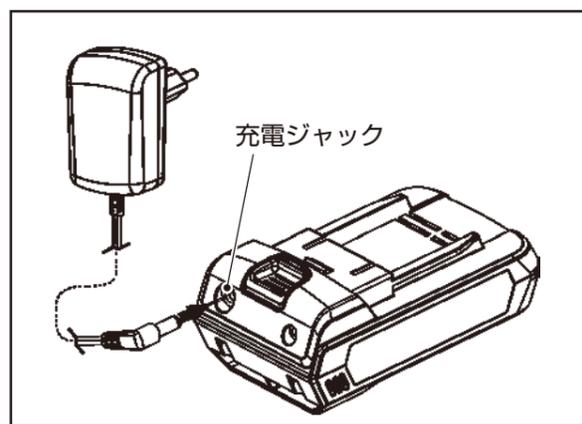
(図1)

### ② 本体が倒れないように安定した場所で、バッテリーパックの充電ジャックに充電器の充電プラグを差し込む。(図2)

バッテリーパック単体での充電も可能です。(図3)



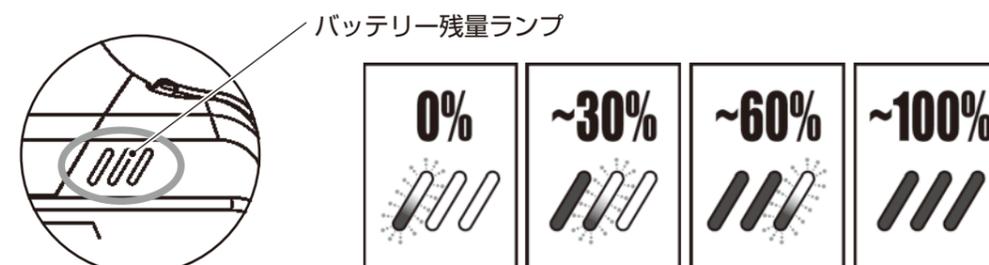
(図2)



(図3)

### ③ 充電器の電源プラグをコンセントに差し込む

充電を開始すると、充電状態に合わせてバッテリー残量ランプがゆっくりと青点滅します。充電が完了すると、バッテリー残量ランプが全て青点灯します。(図4)



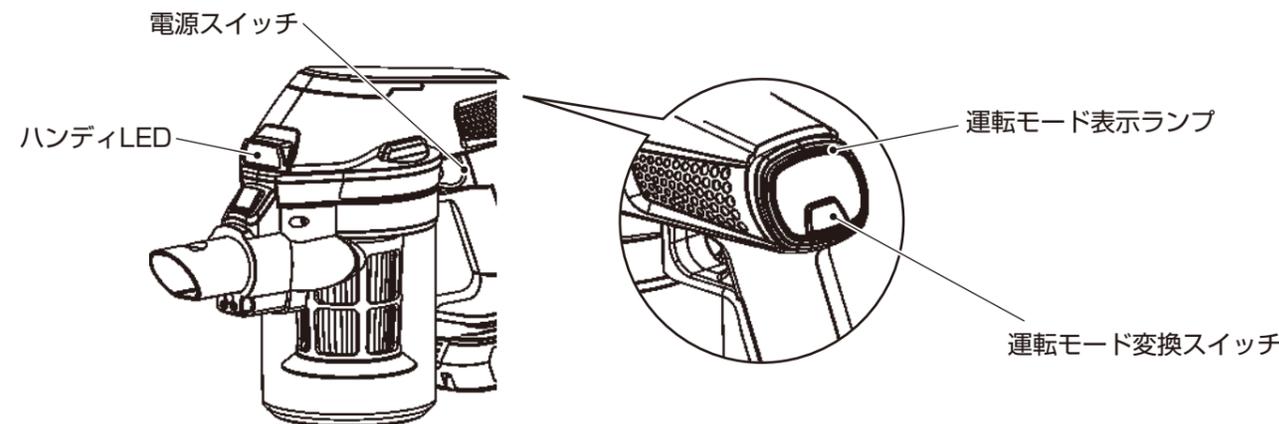
(図4)

- △ 注意：・充電中に充電器の電源コードにつまつかないようにご注意ください。  
・充電しながらの運転はできません。  
充電完了後は充電器の電源プラグをコンセントから抜き、充電プラグを充電ジャックから取り外してください。

## お掃除のしかた

### 1. 電源スイッチの操作

電源スイッチのトリガーを引くと、電源がONになりノーマルモードで運転を開始します。運転中に電源スイッチのトリガーを引くと、運転を停止し電源がOFFになります。運転中はハンディLED(フロアヘッド使用時はフロアヘッドLEDも)が点灯し、お手元のお掃除をサポートします。



### 2. 運転モードの操作

運転中に運転モード変換スイッチを押すと、吸引力のモードが切り替わります。ハイモード(連続運転約12分の強モード)時は運転モード表示ランプが白点灯します。ノーマルモード(連続運転約35分のモード)時は運転モード表示ランプが青点灯します。

### 3. 運転時および充電時の各LEDランプの表示について

本製品はバッテリー残量LEDが、充電時・運転時のバッテリー状態の表示と、エラー検出状態をお知らせします。

正常運転時	バッテリー残量ランプ	運転モード表示ランプ	フロアヘッド/ハンディLED	対処方法
ノーマルモード運転中	青点灯 (バッテリー残量によりLEDの点灯数は異なります。)	青点灯	点灯	正常です
ハイモード運転中	青点灯 (バッテリー残量によりLEDの点灯数は異なります。)	白点灯	点灯	正常です
電池残量小	青点滅	運転モードに合わせて点灯	点灯	正常です
電池残量無し (運転停止)	赤点滅10回後に消灯	—	—	充電してください。

運転時異常検出時 運転停止もしくは運転しません	バッテリー残量ランプ	運転モード表示ランプ	フロアヘッド/ハンディLED	対処方法
パワーブラシ モーターロック	紫と赤のLEDが交互に 10回点滅後消灯	—	—	パワーブラシの安全装置が働いています。パワーブラシのお手入れ(P.14)をしてください。
温度異常	赤点滅 10回後に消灯	—	—	吸引口や排気口が詰まっている可能性があります。フィルターを正しく取り付けてご使用ください。つまりを取り除いてから再度ご使用ください。
吸引モーターロック	—	—	—	吸引モーターの安全装置が働いています。吸引モーターの異常の可能性があります。何度か繰り返しご使用いただいても同じ症状が出る場合はお買い上げの販売店様にお問い合わせください。
運転時バッテリー異常	赤と青のLEDが交互に 10回点滅後消灯	—	—	バッテリーの安全装置が働いています。何度か繰り返しご使用いただいても同じ表示が出る場合は、お買い上げの販売店様にお問い合わせください。

正常充電時	バッテリー残量ランプ	運転モード表示ランプ	フロアヘッド/ハンディLED	対処方法
充電中	充電レベルに合わせて ゆっくりと青点滅	—	—	正常です
充電完了	青点灯 (3つのLEDが全点灯)	—	—	正常です

充電時異常検出時	バッテリー残量ランプ	運転モード表示ランプ	フロアヘッド/ハンディLED	対処方法
充電時バッテリー 不具合検出時	赤と青のLEDが 交互に点滅継続	—	—	バッテリーの不具合の可能性があります。何度か繰り返し充電いただいても同じ表示が出る場合は、お買い上げの販売店様にお問い合わせください。
充電時バッテリー 温度異常検出時	赤LED10回点滅	—	—	バッテリーの温度安全装置が働いています。30分程度放置して冷ましてから再度充電をしてください。

#### 重要

- ※連続して本製品を使うとバッテリーパックが熱くなります。再充電をする前に、熱くなったバッテリーを冷ましてください。
- ※充電中は充電器自体が熱を帯びますが、故障ではありません。
- ※長時間使用しない場合は充電器の充電プラグを充電ジャックから抜き、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### 4. ハンディユニットと組み合わせて使う。

△ 注意：傷つきやすい床材や、ワックス・つや出し床用洗剤をご使用のフローリングには傷がつくおそれがあるため、目立たない場所でお試しになってからご使用ください。

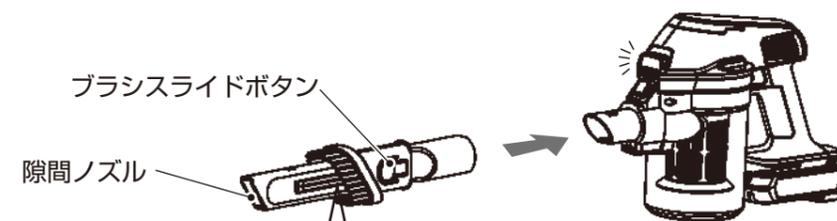
**フロアヘッド** 使用中はハンディLED・フロアヘッドLEDが点灯します。



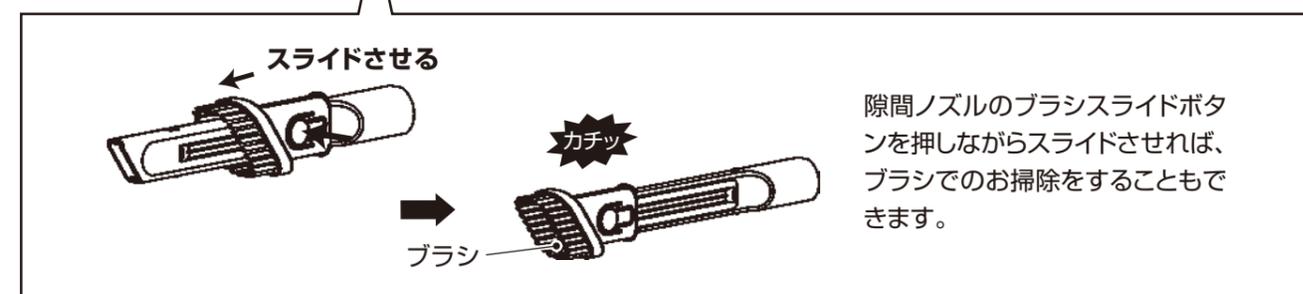
カチッという音がして確実に取り付けられていることを確認する。取り外す際はフロアヘッド着脱ボタンの上側を押しながらかき抜きます。

△ 注意：パワーブラシに髪の毛や糸くずが大量にからまったまま使用すると本体の安全装置が作動し、5～10秒程度でバッテリー残量LEDが紫と赤の交互点滅をして運転が停止します。パワーブラシのお手入れ(P.14)を定期的におこなってください。

**隙間ノズル** 使用中はハンディLEDが点灯します。

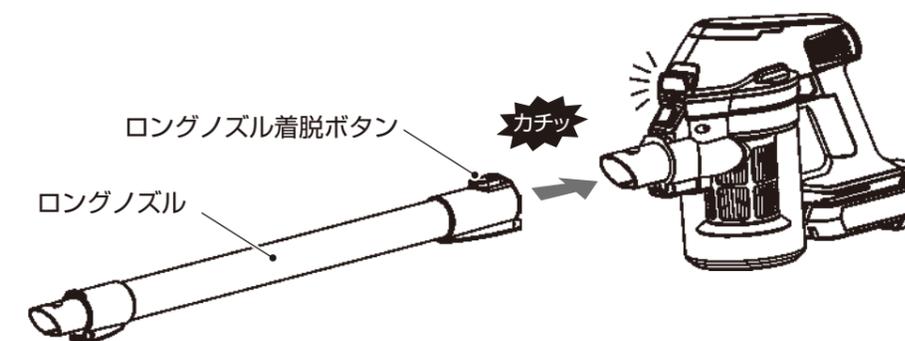


吸込口の形状に合うように差し込む。



隙間ノズルのブラシスライドボタンを押しながらかきすれば、ブラシでのお掃除をすることもできます。

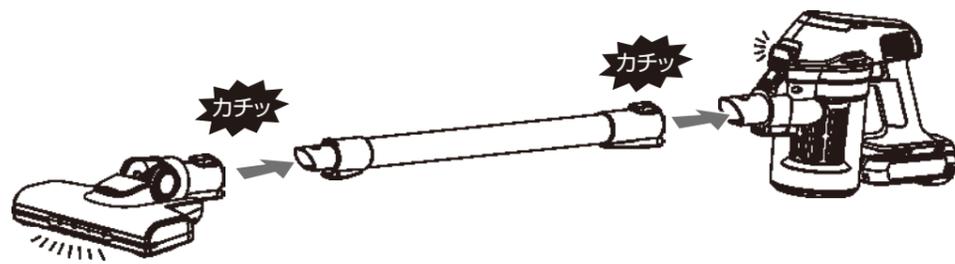
**ロングノズル** 使用中はハンディLEDが点灯します。



カチッという音がして確実に取り付けられていることを確認する。取り外す際はロングノズル着脱ボタンの上側を押しながらかき抜きます。

## ロングノズル + フロアヘッド

使用中はハンディLED・フロアヘッドLEDが点灯します。

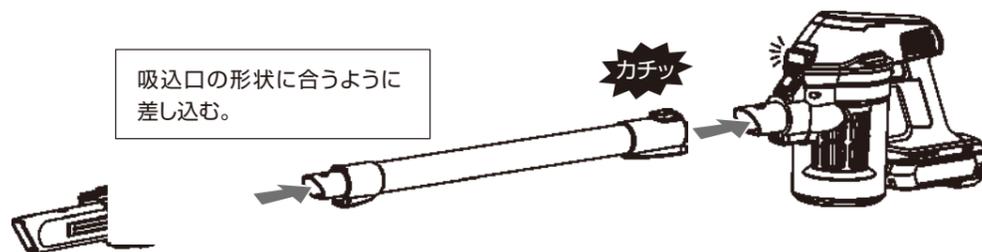


カチッという音がして確実に取り付けられていることを確認する。  
取り外す際はフロアヘッド着脱ボタンまたはロングノズル着脱ボタンの上側を押しながら引き抜きます。

△注意：パワーブラシに髪の毛や糸くずが大量にからまったまま使用すると本体の安全装置が作動し、5～10秒程度でバッテリー残量LEDが紫と赤の交互点滅をして運転が停止します。パワーブラシのお手入れ(P.14)を定期的におこなってください。

## ロングノズル + 隙間ノズル

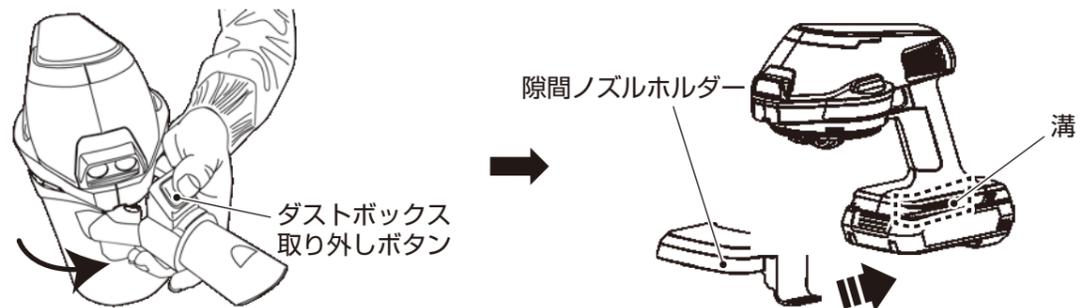
使用中はハンディLEDが点灯します。



カチッという音がして確実に取り付けられていることを確認する。  
取り外す際はロングノズル着脱ボタンの上側を押しながら引き抜きます。

## 5. 収納する

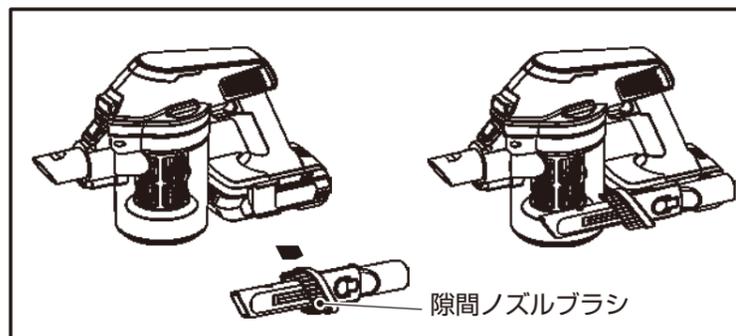
### 隙間ノズルホルダーを取り付ける



① ダストボックス取り外しボタンを押しながら、矢印の方向(反時計回り)へ回してダストボックスを取り外します。

② 隙間ノズルホルダーをハンディユニットハンドル下の溝に、スライドさせながら取り付けます。

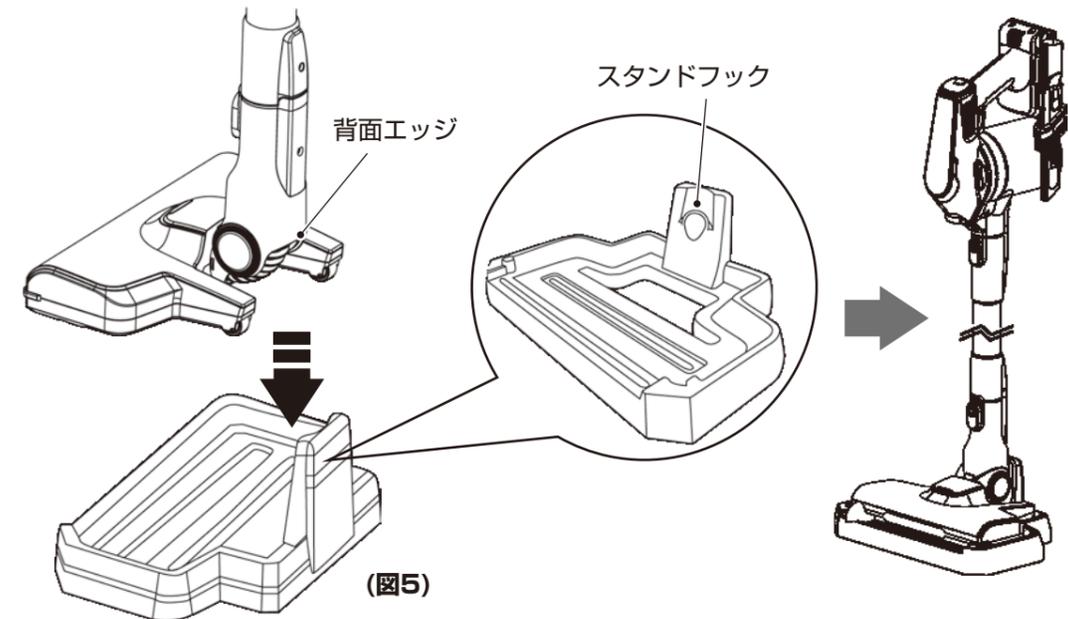
③ 図4の要領で隙間ノズルのブラシ部分を隙間ノズルホルダーに装着するようにはめ込みます。



(図4)

## スタンドへ立てる

スティック状態でフロアヘッドの背面エッジにスタンドフックの位置を合わせて差し込みます(図5)。  
※ハンディユニット単体でのスタンドへのセットはできません。



(図5)

## ゴミの捨てかた

△注意：・吸い込んだゴミはできるだけこまめに捨ててください。  
フィルターにゴミが付着したままだと吸引力低下や異臭の原因になります。  
・ゴミを捨てる際は、必ず電源をOFFにし充電器の充電プラグを充電ジャックから抜き、電源プラグをコンセントから抜いてください。

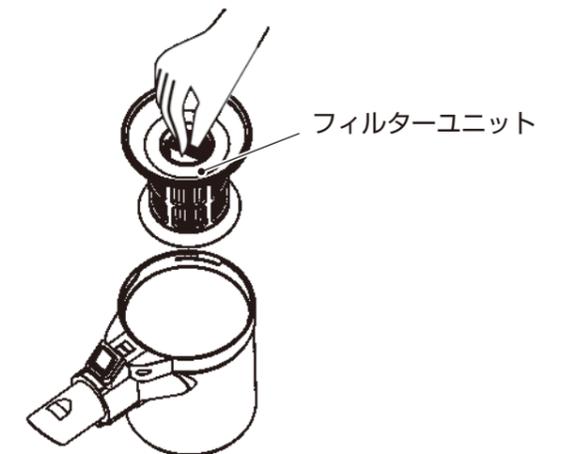
### ① ダストボックスをはずす

ダストボックス取り外しボタンを押しながら、矢印の方向(反時計回り)へ回してダストボックスを取り外します。



### ② フィルターユニットをとりはずす

フィルターのつまみを持って、ダストボックスからフィルターユニットを引き出す。



△注意：フィルターの取り外しの際にゴミがこぼれる場合がありますので、ご注意ください。

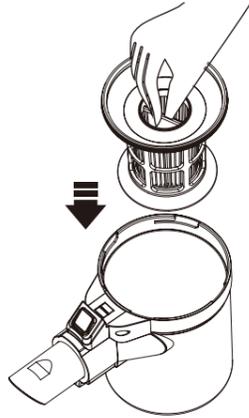
### ③ ゴミをすてる

ダストボックス内のごみをゴミ箱に捨てます。

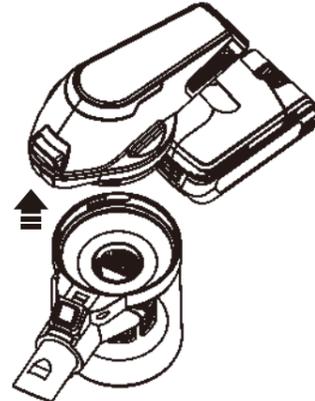


### ④ フィルターユニットを取り付ける

フィルターユニットは、ダストボックスにしっかりと水平に押し込んでください。



### ⑤ ダストボックスを取り付ける



# お手入れのしかた

※性能を維持するために定期的にお手入れをしてください。

△ 注意：お手入れの際は、必ず電源をOFFにし、充電器の充電プラグを充電ジャックから抜き、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 本体のお手入れ

- ・乾いたやわらかい布などで本体の汚れをふきとってください。
- ・汚れがひどい場合は、中性洗剤を水でうすめたものをやわらかい布などに含ませてふいてください。
- ※シンナー、ベンジン、研磨剤を含むスプレーなどはご使用にならないようにしてください。

## 隙間ノズルとダストボックスのお手入れ

- ・乾いたやわらかい布などで汚れをふきとってください。
- ・汚れがひどい場合は、ダストボックス内にたまったゴミを捨ててから、水洗いすることもできます。
- ・水洗いしたあとは、乾いたやわらかい布でふきとったあと、完全に乾かしてから本体に取り付けてください。
- ・ブラシについたホコリは取り除いてください。
- ・ブラシの毛先が曲がったら、お湯につけてから、タオルで伸ばすと元に戻りやすくなります。
- やけどに注意してください。

## フィルターとダストボックスのお手入れ

### ① ダストボックスをはずす

ダストボックス取り外しボタンを押しながら、矢印の方向(反時計回り)へ回してダストボックスを取り外します。



### ② フィルターユニットをとりはずす

フィルターをつまみを持って、ダストボックスからフィルターユニットを引き出す。



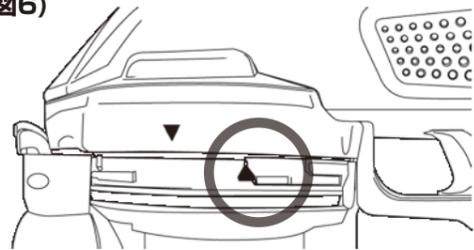
△ 注意：フィルターを取り外しの際にゴミがこぼれる場合がありますので、ご注意ください。

### ③ 図8の要領で、エコモフィルターを上側にした状態で、矢印の方向(反時計回り)に回して分離する。

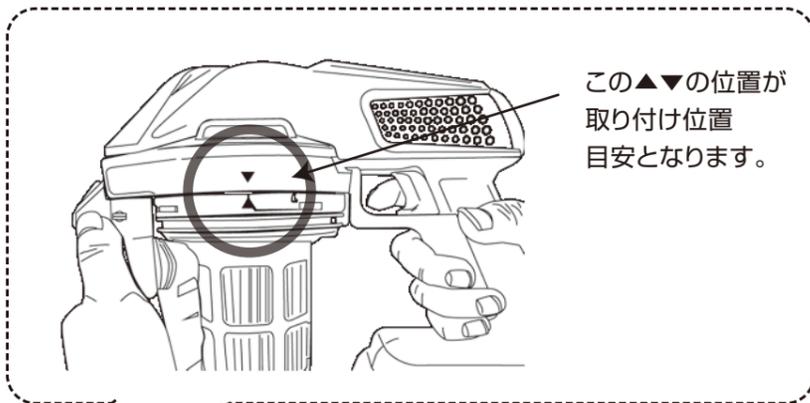


(図8)

(図6)

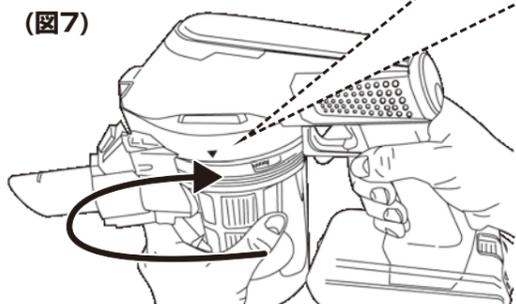


①ダストボックス内側の凹部と本体の突起の位置を合わせ、はめ込みます(図6)。



この▲▼の位置が取り付け位置目安となります。

(図7)

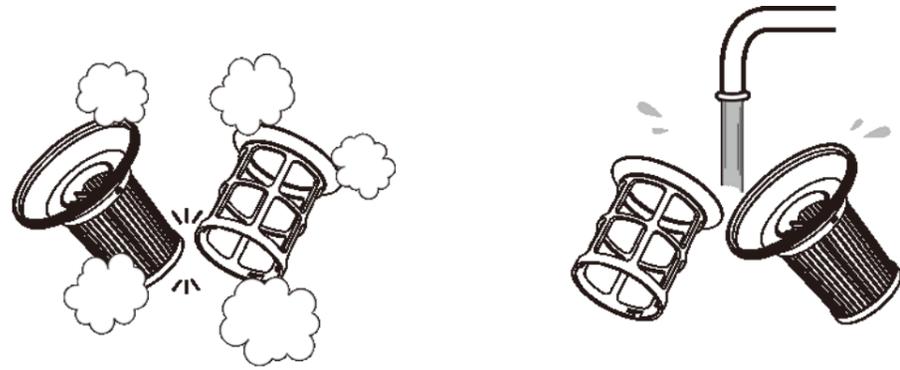


②ダストボックスの▲マークとハンディユニットの▼マークを合わせるように(図7)、時計回りにダストボックスを回しながら、カチッという音がして確実に取り付けられていることを確認する。

△ 注意：ダストボックスの取り付けは確実に行ってください。ダストボックスが外れる原因になります。

#### ④ フィルターに付いたゴミを軽くたたき落とす

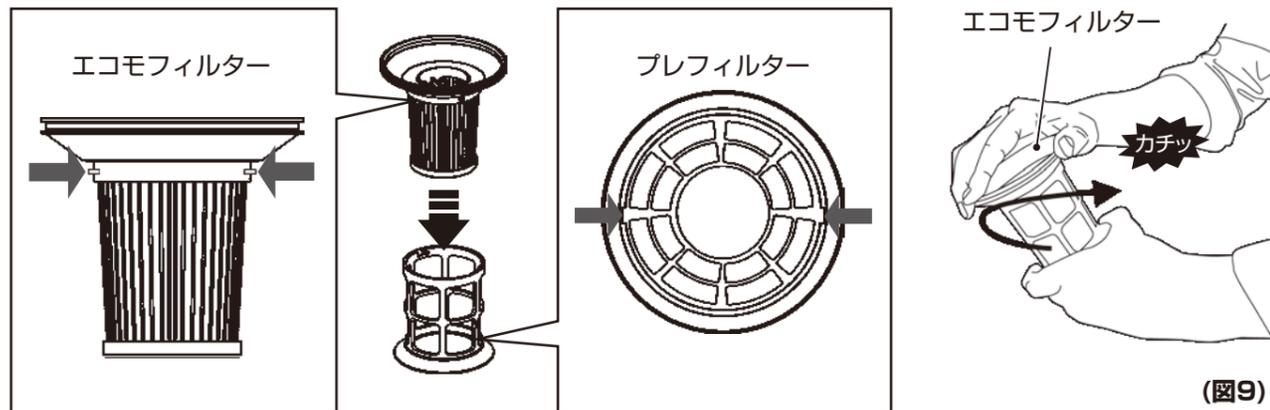
汚れがひどい場合は、水洗いすることもできます。  
水洗いしたあとは、乾いたやわらかい布でふきとったあと、完全に乾かしてください。



- △ 注意：・フィルターを洗うときは、ブラシや先端のところがたつたもので、強くこすらないでください。フィルターに穴が開いて故障の原因になります。
- ・プレフィルターやエコモフィルターを洗濯機で洗ったり、ドライヤーや乾燥機のような温風を出すものを使って乾かさなでください。
  - ・必ずフィルターを付けてご使用ください。フィルターを正しく取り付けないと機械の中にホコリがたまり故障の原因になります。
  - ・フィルターの破損、破れ、摩耗、汚れがひどい場合は新しいものと交換をしてください。

#### ③ プレフィルターにエコモフィルターを取り付ける。

プレフィルターの内側凹部とエコモフィルターの2か所の突起の位置を合わせてから、図9の要領で、エコモフィルターを上側にした状態で、矢印の方向(時計回り)にカチッと音が鳴るまで回して取り付けます。



#### ④ フィルターユニットをダストボックスに取り付け、ハンディユニットに装着する。(P11参照)

## フィルターの交換について

フィルターが目詰まりしたり、磨耗したり、穴が開いた場合は交換が必要となります。  
エコモフィルターの交換目安は使用方法にもよりますが、約1年です。  
お買い上げの販売店またはお客様相談窓口(P17)にお問い合わせください。

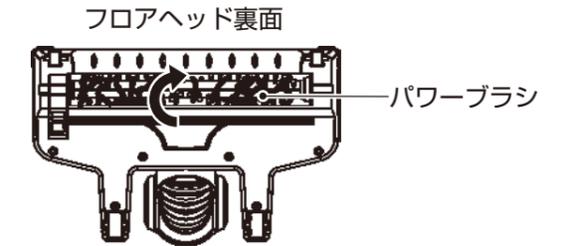
## パワーブラシのお手入れについて

パワーブラシに糸くず、ひも、髪の毛などがからみついている場合、安全装置が作動し、使用后5～10秒程度で運転が自動停止します。

バッテリー残量ランプが紫と赤に交互に10回点滅し、エラーを表示します。  
下記の要領でお手入れをしてください。

### ■ 通常のお手入れ

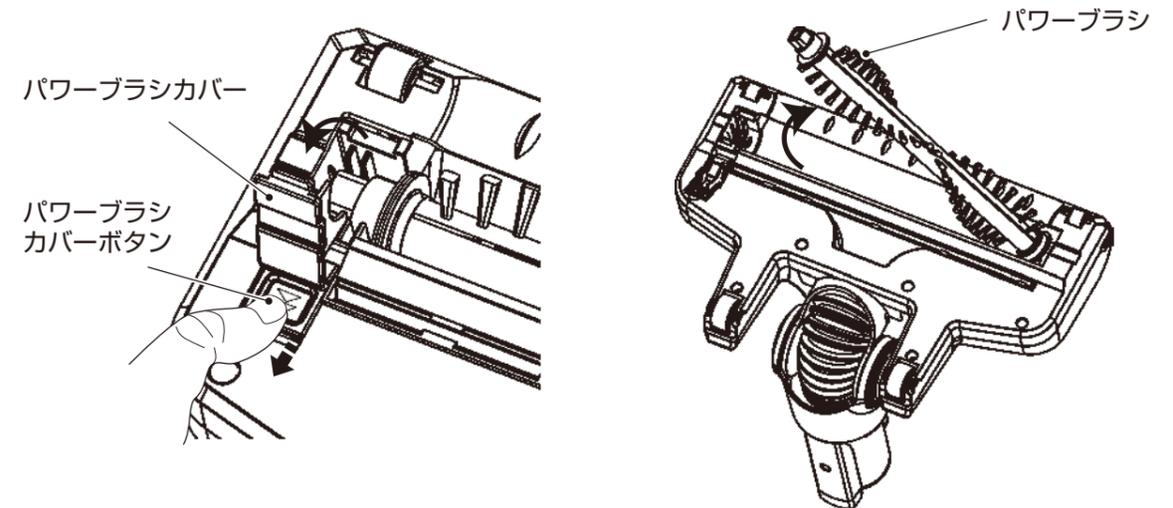
- ・ ブラシをゆっくり手で回し、ブラシに巻き付いたゴミを取り除いてください。



### ■ 手でブラシを回せないときのお手入れ

- ① フロアヘッド裏面のパワーブラシカバーボタンを矢印方向へ引きながら、パワーブラシカバーをあけ、パワーブラシを取り外す。

パワーブラシカバー側からパワーブラシを引き上げるとパワーブラシがはずしやすくなります。



- ② 清掃する

- ・ パワーブラシからゴミを取り除いてください。

- ③ パワーブラシを取り付ける

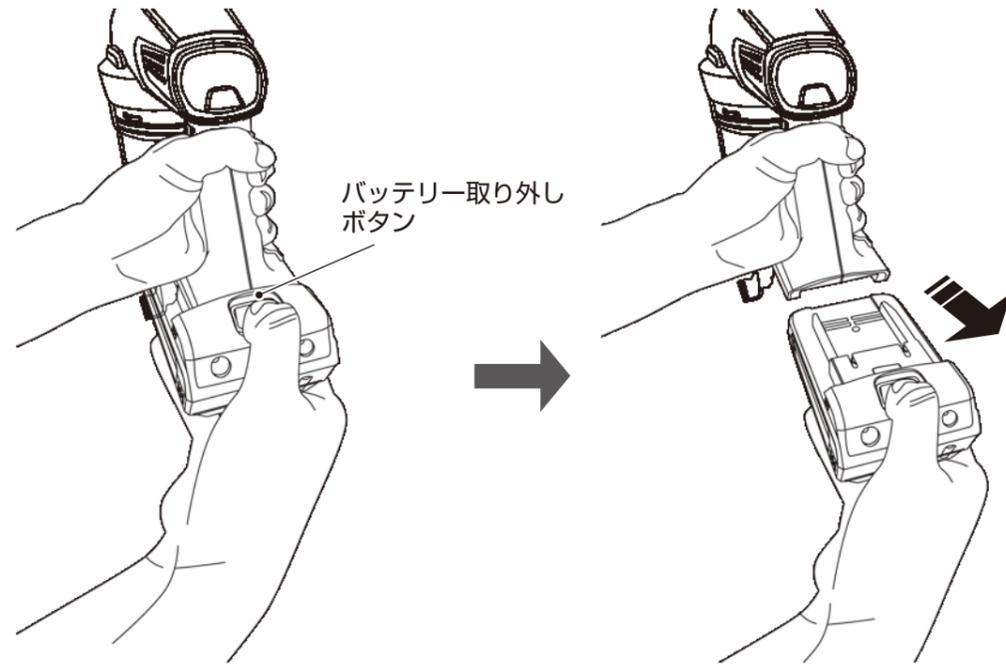
パワーブラシを取りはずすと逆の手順で取り付けてください。  
パワーブラシカバーがしっかりと取り付けられ、パワーブラシが正しく回るか確認してください。

# バッテリーパックの交換について

## バッテリーパックの取り外し方

△ 注意：バッテリーパックを取り付けたり取り外したりするときは、必ず本体電源をOFFにしてから、作業を行ってください。

① バッテリー取り外しボタンを押しながら、矢印の方向にスライドさせ取り外す。



② P5(図1)の要領で新しいバッテリーパックを取り付けて、ご使用ください。

バッテリーの交換が必要な場合はお買い上げの販売店または、お客様相談窓口にご相談・お問い合わせください。

- ・バッテリー寿命の充電目安は約500回※です  
※使用環境により異なります。連続運転時間がバッテリー初期(20℃)の3/5の時間に短縮するまでの充電回数を示します。IEC61951-2基準による。繰り返しご使用になりますと使用時間が徐々に短くなります。

### リサイクルにご協力ください

リチウムイオン電池は貴重な資源です

不要になったバッテリー廃棄の際は、リサイクルにご協力ください。  
 リサイクルに関しては、当社のお客様相談窓口にお問い合わせください。  
 ※バッテリーの廃棄はお住まいの自治体の規則に従ってください。



**Li-ion00**  
 リチウムイオン電池は  
 リサイクルへ

# 故障かな?と思ったときは

ご使用中に異常が生じたときは、本体の電源を1度「OFF」にした後、再度電源を「ON」にして動作を確認してください。それでも症状が直らないときは、次の点をお調べください。

こんなときは	ご確認ください
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きちんと充電されていますか。</li> <li>・バッテリーパックは正しく装着されていますか。</li> </ul>
運転時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッテリーが消耗しています。 →バッテリーの交換をしてください。</li> <li>・パワーブラシに髪の毛や糸くずが大量にからまっていませんか。 →本体の安全装置が作動しており、故障ではありません。 P14の要領でパワーブラシのお手入れをしてください。</li> </ul>
ゴミの取り残しが多い 運転音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダストボックスがゴミでいっぱいになっていませんか。</li> <li>・フィルターが目詰まりしていませんか。</li> </ul>
排気がにおう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湿ったゴミを吸い込んでいませんか。</li> <li>・フィルターがきちんと取り付けられていますか。</li> <li>・フィルターが目詰まりしたまま使っていませんか。</li> </ul>
本体や充電器が熱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。故障ではありません。</li> </ul>
うまく充電できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充電器の電源プラグ・充電プラグはしっかり差し込まれていますか。</li> <li>・充電プラグ・充電ジャックに異物が付着していませんか。</li> <li>・連続して本製品を使うとバッテリーパックが熱くなり、安全装置が働く場合があります。30分程度放置して冷ましてから再度充電をしてください。</li> <li>・他社製の充電器で充電していませんか。</li> </ul>
充電時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充電残量、使用環境などによって、充電時間が長くなる場合があります。</li> </ul>
充電中に表示LEDが赤と青交互に点滅している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッテリーの寿命もしくは不具合の可能性がります。 お買い上げの販売店もしくは、お客様相談窓口にご連絡ください。</li> </ul>

# 仕様

型番	AIM-SC925
本体サイズ	(約)26.9×24.3×109.7cm(スティック時) (約)34.8×10.9×20.7cm(ハンディユニット時)
本体重量	約2.4kg(スティック時) 約1.3kg(ハンディユニット時)
定格電圧(充電器)	INPUT:AC100-240V 50/60Hz OUTPUT:DC27V 0.5A
充電電池	リチウムイオン電池(21.6V 2500mAh)
充電時間	約4時間(最長6時間)
運転時間	約35分(ノーマルモード)/約12分(ハイモード)
ダストボックス容量	(約)450ml
消費電力(充電時)	(約)12W

※ (バッテリー初期 20℃)

